

713水を起因物とする死傷災害100事例（-2017年）

| No | 年 | 月 | 発生 時 | 死傷災害事例 | 年 齢 | 事 故 の 型 | 小業種 | 労 働 者 規 模 |
|----|------|----|-----------|--|--------|------------------|--------|-----------------------|
| 1 | 2017 | 12 | 13~14 | ごみステーションにて可燃ごみの収集作業中に、ごみステーションの奥の方に出されていたごみ袋を取るため、左足を踏み入れてごみ袋を掴んでパッカー車にごみを投げ入れようとした際に、足元の板がごみの汁で濡れており、滑って左足を捻り、左膝に痛みを感じた。 | 55 | 19 | 150103 | 100 ～ 299 |
| 2 | 2017 | 12 | 1~2 | フェリー乗り場付近の岸壁にて（現地は電灯なし、暗闇）、足を踏み外して水中に落下した（推測）。 | 61 | 10 | 170201 | 30 ～ 49 |
| 3 | 2017 | 12 | 11~12 | 施設内レストランで発生したゴミ袋とダンボールを持って階段を下りていたところ、近くにある洗濯機から階段に水が流れており、足元が滑って、腰と背中を強打した。 | 52 | 2 | 140101 | 30 ～ 49 |
| 4 | 2017 | 12 | 11~12 | 刺網漁業に従事する漁船（4.9t）に乗船する被災者は、操業を終え、入港する際に岸壁に降りようとしたところ足をすべらせ顔を強打しながら海中に転落してしまった。すぐに救急車を呼び病院に搬送され、一命を取り留めたものの顔の骨が折れており、目に後遺症が残ったため休業することになった。 | 20 | 10 | 70201 | 1～ 9 |
| 5 | 2017 | 11 | 13～ 14 | 派遣の方が作業所にて昼食後仕事場に戻る時、地面が濡れていた為、リフト通行用鉄板上にて足が滑り、右膝をついて負傷した。 | 53 | 2 | 40301 | 50 ～ 99 |
| | | | | 区画整理地内の歩道舗装工事において、路床発掘時にスコップ | | | | |

| | | | | | | | | |
|----|------|----|-----------|---|----|----|--------|---------------|
| 6 | 2017 | 10 | 9~ 10 | で雑草の除去作業を行っていた被災者が、フェンスの外側にある雑草を除去しようとフェンスを乗り越え、隣接する調整池の法面付近で作業中、バランスを崩して足を滑らせて調整池に転落した。 | 20 | 10 | 30106 | 10 ~ 29 |
| 7 | 2017 | 9 | 20~ 21 | 滝つぼツアー参加者の携帯電話を滝つぼから探しているとき、川の水のレプトスピラのウィルスが、体内に侵入した可能性がある。ツアーガイド時に一時間近く川で泳いだため、感染した疑いが強いが、その他でもガイド時に川へ入るため場所の特定は困難である。 | 26 | 90 | 140309 | 1~ 9 |
| 8 | 2017 | 9 | 19~ 20 | 雨天時、バイクで中央線の無い道路を直進中に前方信号が赤に変わる為、ブレーキをかけ減速した際、タイヤスリップし足で支えようとしたところ、右足が路面で滑り転倒した。 | 20 | 17 | 80209 | 10 ~ 29 |
| 9 | 2017 | 8 | 6~7 | 活魚槽の生簀（高さ140cm）のふちに登って活魚をすくい上げるときに、足元が濡れており、バランスを崩した際に転落した。その際、隣に設置されている高さ40cmの生簀のふちに胸部を打ち、コンクリート床に落下した。 | 63 | 1 | 80109 | 50 ~ 99 |
| 10 | 2017 | 7 | 16~17 | 被災者は改修工事中の屋根上（入母屋、矢切部分）で作業中であつた。当日の作業工程は終了していたと思われるが、その後、屋根の上を移動中に足を滑らせて転落した。 | 66 | 2 | 30202 | 10 ~ 29 |
| 11 | 2017 | 7 | 11~12 | ロードサービスでの作業中、道路から50cm、45度ぐらいの法面の下に田んぼがあり、その田んぼに普通乗用車のタイヤが1本脱輪していた。それを引き上げるため、下の田んぼにおりた時、足もとの土がゆるかったため着地の時に足首をひねった。 | 56 | 19 | 40301 | 1~ 9 |
| 12 | 2017 | 7 | 10~11 | 配送後車上より製品（業務用冷蔵庫）をパワーゲートを使用して荷降し中製品のバランスが崩れて転倒しそうになったため両手で製品を支えようとして右手小指を挟み骨折。 | 33 | 2 | 130201 | 1~ 9 |
| 13 | 2017 | 7 | 11~12 | 下流の滝でお尻をつけて、足からスライダーしたところ、強い水の流れに右足がもっていかれてしまい、その際膝をひねっ | 35 | 19 | 140309 | 30 ~ |

| | | | | | | | | |
|----|------|---|-------|---|----|----|--------|-----------------|
| | | | | た。 | | | | 49 |
| 14 | 2017 | 7 | 8~9 | 当社毎年恒例の、従業員海水浴の開催前準備のため、海水浴場の海岸で、海水浴当日使用する水上バイクの点検作業を終えて、トレーラーに積み込み作業中、急激な高波を受けて水上バイクの座席部分に股間部分を強打し、負傷した。 | 51 | 6 | 30199 | 10 ~ 29 |
| 15 | 2017 | 6 | 16~17 | 厨房にて、スープの入った寸胴鍋を手に持ち移動したところ、足元が濡れており、足を滑らせて転倒し、持っていた鍋のスープを左肩から背中にかけてかぶり、火傷を負った。 | 43 | 11 | 140201 | 10 ~ 29 |
| 16 | 2017 | 6 | 1~2 | 具材加工室において、1つの具材製造を終了し、別メニューの調理に切り替えるため、洗浄用の熱湯をポリバケツに入れて台車に載せていた。その際、台車の溶接部分が折れ曲がり、バケツが傾いたため熱湯がこぼれ、被災者の左足の長靴の中に入り火傷した。 | 22 | 11 | 170101 | 100 ~ 299 |
| 17 | 2017 | 4 | 13~14 | 雨の日に、倉庫前のなだらかなスロープで三輪車を収納している時に、滑って右手を地面につき転倒した。 | 58 | 2 | 130201 | 50 ~ 99 |
| 18 | 2017 | 4 | 11~12 | ガスボンベを洗浄して出荷する業務中、操作盤から落下した部品が下部ドレーン付近に落下したため拾おうとし、ドレーンのレバーに当たって押し上げてしまったため蒸気が噴出して右手甲にかかり、熱傷を負った。 | 50 | 11 | 170101 | 300 ~ 499 |
| 19 | 2017 | 4 | 11~12 | ガスボンベを洗浄して出荷する業務中、操作盤から落下した部品が下部ドレーン付近に落下したため拾おうとし、ドレーンのレバーに当たって押し上げてしまったため蒸気が噴出して右手甲にかかり、熱傷を負った。 | 50 | 11 | 10809 | 50 ~ 99 |
| 20 | 2017 | 4 | 17~18 | 工場内にて熱湯消毒作業中に、番重（運搬容器）の蓋を台車内に入れようとしたところ、重さに耐えられず手から離れてしまい、勢いよく台車に入り跳ねた熱湯が右足の長靴の中に入った。 | 26 | 11 | 10109 | 500 ~ 999 |

| | | | | | | | | |
|----|------|---|-------|---|----|----|--------|-----------------|
| | | | | て、右足甲を火傷した。 | | | | |
| 21 | 2017 | 3 | 14~15 | 事業場内の池内に於いて、池面に防鳥テグスを張る作業をしていたところ、バランスを崩し足を滑らせた際、右大腿部を負傷した。 | 62 | 2 | 130201 | 50 ~ 99 |
| 22 | 2017 | 2 | 1~2 | 店舗内においてガス元栓確認の際、濡れた排水溝の蓋で足を滑らせて転倒し、近くの棚で足を強打し受傷したものである。 | 23 | 2 | 140201 | — |
| 23 | 2017 | 2 | 16~17 | 和食調理場の床を水切りを使用し清掃している時、水切りを手前に強く引いた際、行く足にしていた右足を滑らせ、右膝を捻った。 | 19 | 19 | 170209 | 100 ~ 299 |
| 24 | 2017 | 1 | 9~10 | 浄水場の3号配水池（3000t）の槽内清掃の為、潜水工法にて潜水作業中、突然呼吸音、応答がなくなり、もう1人の潜水士が緊急潜水し救助にあたった。被災者本人がすでに水中マスクを外しており、呼吸確保が出来ず、消防要請をしたが死亡事故に至った。 | 34 | 10 | 150109 | 10 ~ 29 |
| 25 | 2017 | 1 | 12~13 | 清掃工水面清掃工において河川内の流木撤去を行う為、潮見の関係から、午前中に現場付近にて待ち合せをして打ち合せを行い、最干潮時に流木に玉掛けを行うという事で、三名で作業待機していた。昼過ぎから作業を行ったが、二名で作業が可能で、胴長のサイズも間違っ持ってきたので、被災者は陸上に残るように他二名に言われて残った。玉掛け作業が終わり、陸上に戻ると被災者がいない事に気づき、携帯電話を掛けたが出なかったので、周辺を捜していると、水面にうつ伏せに浮いている被災者を発見した。 | 61 | 10 | 30107 | 1~ 9 |
| 26 | 2017 | 1 | 13~14 | 厨房の洗い場にて昼食後の食器洗いのため1人で作業中、食器の入ったカゴを持ち上げてシンクに入れようとした時、床が濡れていたため、足を滑らせてバランスを崩し、持っていたカゴで左胸部を強く打った。 | 50 | 2 | 130201 | 30 ~ 49 |
| | | | | 豚丼のたれ保存容器を洗浄するため、容器内容物を移し替えよ | | | | 10 |

| | | | | | | | | |
|----|------|----|-----------|---|----|----|--------|---------------|
| 27 | 2017 | 1 | 0~1 | うとする際、誤って足に内容物をこぼし、その温度の高い内容物が踝にかかったため、火傷を負った。 | 35 | 11 | 140201 | ~ 29 |
| 28 | 2017 | 1 | 5~6 | 朝食準備中、大鍋に作った味噌汁をスープウォーマーに移しかえようとした際にバランスをくずし、熱湯状態の味噌汁を足に撒いてしまった。 | 53 | 11 | 140201 | ~ 29 |
| 29 | 2016 | 12 | 11~ 12 | 患者の昼食後、デイルームを清掃中、他のスタッフがモップで床を拭いている所を通り、床が濡れていたため滑って転倒。右手を床につき骨折する。 | 65 | 2 | 130101 | ~ 299 |
| 30 | 2016 | 12 | 9~ 10 | 保養所の客室洗面所排水管の洗浄業務を行っていた際、ホース先端部のノズルを排水口に差し込み、右手でノズルのスイッチを握り、左手をノズル口上部より押さえる形で水圧をかけたところ、添えていた左手中指内側に噴出した水が触れた時、ゴム手袋ごと切り負傷した。 | 64 | 8 | 150109 | 1~ 9 |
| 31 | 2016 | 12 | 11~ 12 | 漁港の岸壁で作業準備中に気を失い、倒れて海に落ちた。 | 60 | 11 | 11501 | 10 ~ 29 |
| 32 | 2016 | 11 | 10~ 11 | 厨房にて洗浄を終えたボウルやザル等の調理器具を回転釜で煮沸消毒を行っているが、煮沸終了後、シリコン製のミトンをつけて器具を熱湯から引き揚げる際、ミトンの長さ以上に熱湯内へ手を入れてしまったため、ミトンの中に熱湯が入り込み右手に火傷を負った。 | 64 | 11 | 80209 | 10 ~ 29 |
| 33 | 2016 | 11 | 16~ 17 | 加工所において作業終了後、前掛け、手袋を洗浄するため洗い場に行った時、洗い場の床が水で濡れていたため、足を滑らせ転倒した。そのとき左手をついて負傷した。 | 62 | 2 | 10109 | 30 ~ 49 |
| 34 | 2016 | 10 | 10~ 11 | 顧客先の車両洗浄場所で、車両及び備品の洗浄、熱湯殺菌洗浄中に、洗浄が終わり備品を取り出す際、左手耐熱ゴム手袋のすき間から熱湯が入り、左手に火傷を負った。 | 43 | 11 | 40301 | 50 ~ 99 |

| | | | | | | | | |
|----|------|----|-----------|--|----|----|--------|-----------------|
| 51 | 2016 | 1 | 8～9 | 冷凍鶏肉を、解凍室で青い容器深さ30cmに湯を溜め、冷凍鶏肉16袋沈め、湯解凍していた。80℃近く迄上げ解凍、いつもなら手を入れられる湯温にしてからのはずが、13袋迄は浮いている端を摘み取り出した。残り3袋は沈んでいたが、一瞬だから大丈夫と思い、手首まで右手を入れ、取り出した。その後、冷さず1時間程作業し、しびれが出て、病院受診した。 | 46 | 11 | 10109 | 50 ～ 99 |
| 52 | 2016 | 1 | 17～ 18 | 洗い場において、食器洗浄のため、熱湯の入った水計を運ぶ際、誤って溢したことで、右腕を火傷した。 | 49 | 11 | 140209 | 10 ～ 29 |
| 53 | 2015 | 12 | 8～9 | 工場内で、塗装用ハンガーに吊り下げているスチールラックの部材を取り外す作業を2人でこなしている時、塗装工程時の加熱で熱湯になってスチールラック内に残った水が、被災者が持っていた箇所にある隙間から漏れて、右手に熱傷を負った。 | 42 | 11 | 11209 | 50 ～ 99 |
| 54 | 2015 | 12 | 9～ 10 | 橋梁調査作業において、河川内を歩行中、足元が滑り、右後方に転倒した。 | 58 | 2 | 170209 | 10 ～ 29 |
| 55 | 2015 | 12 | 15～ 16 | ソーブ製造ルームにて、筒状の型に入ったソーブを型抜きする作業で、ソーブが筒から抜き出しやすいよう、お湯の入った容器に1～2分つけてから型抜きをしていた。少しお湯に触っても熱くないよう、ラテックスの手袋、軍手、ラテックスの手袋を三重にしていたが、型をお湯から取り上げる際に手首の上までお湯に浸ってしまい、手袋の中にお湯が入り、受傷。 | 22 | 11 | 10899 | 300 ～ 499 |
| 56 | 2015 | 11 | 9～ 10 | ツアーガイド中に感染症にかかった。 | 27 | 90 | 140101 | 1～ 9 |
| 57 | 2015 | 11 | 6～7 | 漁を行っていた際、海に転落した。 | 24 | 10 | 70201 | 10 ～ 29 |
| | | | | レジかご、カートの片付け及び構内の清掃作業に従事してい | | | | |

| | | | | | | | | |
|----|------|----|-----------|--|----|----|--------|-----------------|
| 58 | 2015 | 11 | 11~ 12 | た。駐車場付近に放置されたカート5台を重ね、入口横まで運んでいた際、折からの雨でタイル面が濡れていたため、足を滑らせ体のバランスを崩し転倒しそうになり、右足を強く踏ん張った。その際、右股関節に激痛を感じた。 | 56 | 19 | 170201 | — |
| 59 | 2015 | 11 | 14~ 15 | キッチン内のトッピングをする作業台で、洗い物を回収しようとした際に、片手鍋に沸騰したスープを注ごうとしたアルバイトと接触し、右手首にスープがかかり、火傷を負った。 | 16 | 11 | 140201 | 30 ~ 49 |
| 60 | 2015 | 11 | 10~ 11 | 厨房において、みそ汁を作りウォーマーに移していたところ、誤って汁をこぼしてしまい、右手第二指・第三指に汁がかかり負傷した。 | 36 | 11 | 80209 | 10 ~ 29 |
| 61 | 2015 | 10 | 15~ 16 | ダイビング中、水中で呼吸困難になり、水深約20mから急浮上した。 | 50 | 90 | 140101 | 100 ~ 299 |
| 62 | 2015 | 10 | 13~ 14 | 2階浴槽洗い場にて、利用者の衣類を容量45リットルのポリバケツを利用し、熱湯消毒していた。消毒終了後、温度が下がった事を確認し、他の容器に衣類を取り分けていた。ポリバケツの中の衣類が少なくなった為、ポリバケツの中の液体を破棄しようとして洗い場に流したところ、壁に反射し液体が右脚にかかった。その際、思ったより液体の温度が高かった事と、液体の入ったポリバケツが重かった事により、右脚と肩を負傷した。 | 72 | 11 | 130201 | 30 ~ 49 |
| 63 | 2015 | 10 | 2~3 | 出入口周辺に高温対策用の霧状の水を上部より散布しているベラー室の屋外での作業後、駆け足にて戻った際に、フォークリフトの洗車用として使用したバケツの水と散布していた霧状の水が溜まってしまい、滑りやすい状態の床面に足を滑らせ転倒し、左足大腿骨を骨折した。 | 40 | 2 | 10609 | 50 ~ 99 |
| 64 | 2015 | 10 | 22~ 23 | 埠頭内で、船からトラックへカニを荷揚げする作業を終了し、船内で作業していた被災者は陸へ戻り、解散の指示を受けて、しばらくした後、海に転落した。 | 51 | 10 | 40301 | 1~ 9 |

| | | | | | | | | |
|----|------|---|-----------|---|----|----|--------|-----------------|
| 65 | 2015 | 9 | 23～ 24 | 調理場において、キッチンポットに入ったお湯を捨てる際、誤ってお湯が両足の甲にかかってしまった。 | 27 | 11 | 140201 | 30 ～ 49 |
| 66 | 2015 | 8 | 15～ 16 | 船上にて網上げ作業中、波にて船体が大きく揺れた際転倒しそうになり船のかじの手すりにて右あばらを打ち負傷した。 | 76 | 3 | 70201 | 1～ 9 |
| 67 | 2015 | 8 | 6～7 | 従業員食堂で水筒氷のうに製氷機から氷を入れ、キャディ室へ戻る時、出口付近の床が濡れていたため、右足が滑り転倒し右脇腹をレンジ台に強打し肋骨にヒビが入った。 | 41 | 2 | 140301 | 100 ～ 299 |
| 68 | 2015 | 7 | 17～ 18 | 業務中、グラム陰性菌に感染し、レプトスピラ症となった。 | 35 | 90 | 140101 | 30 ～ 49 |
| 69 | 2015 | 7 | 17～ 18 | 厨房を清掃中に誤って転倒し、負傷した。 | 70 | 2 | 10109 | 10 ～ 29 |
| 70 | 2015 | 7 | 22～ 23 | 厨房で、寸胴鍋に入った熱湯を排水溝に流している時に、誤って左手に熱湯をかけてしまい、左手親指、小指、手のひらに火傷を負った。 | 34 | 11 | 140201 | 1～ 9 |
| 71 | 2015 | 7 | 9～ 10 | 洗缶作業室の連続式洗浄機の前で、温水で板重の前洗浄をホースを使用して行っていた際、誤って左膝に温水をかけてしまった。 | 42 | 11 | 140201 | 100 ～ 299 |
| 72 | 2015 | 7 | 7～8 | 工場容器洗浄機前で、作業用カップを熱水用ホースより熱水を出して洗っていた所、熱水のはね水が左腕にかかり火傷した。 | 26 | 11 | 10102 | 50 ～ 99 |
| 73 | 2015 | 7 | 6～7 | 遊漁船上にて朝食を配布する際に、波の揺れでバランスを崩して後ろ向きに転倒、船べりに固定されていた係留用の金属に背中を強打し、肋骨を骨折した。 | 54 | 2 | 90101 | 1～ 9 |
| | | | | 訪問介護の利用者宅で、食事の準備をするため共同台所で味噌 | | | | |

| | | | | | | | | |
|----|------|---|-----------|--|----|----|--------|-----------------|
| 74 | 2015 | 6 | 16～ 17 | 汁を作りわかしてお椀に入れる作業を行っている時、鍋に蓋をして火にかけていたため味噌汁が沸騰していることに気づかず蓋をあけたら噴出し、こぼれ、左足を火傷した。 | 18 | 11 | 130309 | 10 ～ 29 |
| 75 | 2015 | 6 | 8～9 | 飲料工場・調製室にて、液糖タンク循環ラインの残液を回収するフレキシブルホースの熱水（約90℃）殺菌を実施する為に、ハンドバルブを開けて熱水通水を開始。最初、少量であったが、満注にしようと、バルブを開けすぎ、ポリバケツ内のホースが暴れ、下半身に熱水を浴びた。 | 40 | 11 | 10106 | 100 ～ 299 |
| 76 | 2015 | 6 | 9～ 10 | マンションのごみ集積所で、両手にごみ袋を持ち運搬車両へ投入した際、床が雨で濡れていたため足をすべらせ、尻もちをつくかたちで転倒した。 | 36 | 2 | 150103 | 50 ～ 99 |
| 77 | 2015 | 6 | 22～ 23 | レストラン店舗内、キッチンにて、クローズ時に、大鍋のお湯を捨てる際、手が滑って鍋を倒してしまい、お湯が足にかかり両足の足首から甲に火傷を負った。 | 18 | 11 | 140201 | 30 ～ 49 |
| 78 | 2015 | 6 | 17～ 18 | 帰宅のため自分の車へ向かう途中、路面が濡れており、砂利道と側溝の段差で滑って荷物で両手がふさがっていた状態で転倒し、左鎖骨を骨折した。 | 54 | 2 | 170201 | 30 ～ 49 |
| 79 | 2015 | 4 | 23～ 24 | 閉店時間も近づき店舗周りの保安警備を行っていたところ、来店客がトイレの案内を求めてきたため、店舗2階のトイレに案内しようと店舗内に入ったところ、折からの雨で靴底が濡れていたためスリップし体のバランスを崩し転倒した。その際、右足首を捻挫した。 | 66 | 2 | 170201 | 50 ～ 99 |
| 80 | 2015 | 4 | 11～ 12 | 荷物搬出時、トラックまで2人で作業していたが、雨天で足元が悪く足を滑らせ転倒。道路縁石に左膝を強打し負傷した。 | 24 | 2 | 40301 | 30 ～ 49 |
| | | | 17～ | 潜水士によりスリットケーソン桁の通水孔をモルタルにて閉塞する作業をしていた最中に、何らかの原因により、潜水士の | | | | 10 |

| | | | | | | | | |
|----|------|---|-----------|--|----|----|--------|-----------------|
| 81 | 2015 | 4 | 18 | フーカーマスクが、通水孔（Φ200）へ吸い込まれた。潜水士は潜水用マスクが外れ、フーカーホースを固定していた腰部分を通水孔に引っ張られる態勢で動けなくなった。 | 34 | 10 | 30111 | ～ 29 |
| 82 | 2015 | 4 | 20～ 21 | 厨房内にて店舗閉店作業中、従業員が寸胴の清掃をしようとした中に入った熱いスープを床の排水口へ流そうとした際、量と勢いが強かった為に、少し離れた位置で作業をしていた被災者の右足にスープがかかり火傷した。 | 17 | 11 | 140201 | 10 ～ 29 |
| 83 | 2015 | 4 | 14～ 15 | 漁の際、海上で転覆した。 | 34 | 10 | 70201 | 1～ 9 |
| 84 | 2015 | 3 | 1～2 | 港湾施設岸壁において、過って海へ転落した。 | 62 | 10 | 170201 | 100 ～ 299 |
| 85 | 2015 | 3 | 16～ 17 | 資材置場で、中二階にあるスリング（吊り具）を持って階段を降りようとした時に、雨で安全靴が濡れていたために滑り落ちて左足の内踝を骨折した。 | 38 | 2 | 30302 | 10 ～ 29 |
| 86 | 2015 | 3 | 9～ 10 | 売場で清掃中に床で足を滑らせ、右手をついてしまい負傷した。 | 67 | 2 | 80209 | 30 ～ 49 |
| 87 | 2015 | 3 | 10～ 11 | トラックのキャビンから降りる際、下り坂で雨が降っており、着地時に、右足が滑り踏ん張った為、右脛の筋肉を断裂した。 | 52 | 19 | 40301 | 50 ～ 99 |
| 88 | 2015 | 3 | 12～ 13 | 惣菜作業場にて、洗い場の横にあるザルを取りに行こうと歩いていた時、床が濡れていた為、左足が滑り、転倒。右膝を床に強打してしまった。 | 44 | 2 | 80209 | 100 ～ 299 |
| 89 | 2015 | 2 | 9～ 10 | キャンディー製造中に湯煎桶にお湯を貯めていたところ、桶に半分ほど溜まったところでホースから突然蒸気が噴出した。それによって溜まったお湯が飛び散って本人の両足首にかかって | 34 | 11 | 10104 | 100 ～ 299 |

| | | | | | | | | |
|----|------|----|-----------|--|----|----|--------|-----------------|
| | | | | しまい火傷を負った。 | | | | |
| 90 | 2015 | 2 | 8～9 | 清拭車（患者用タオル蒸し器）からお湯を抜く作業中、お湯を抜くホースを下へ向けたところ、勢い良くお湯が出てしまい、右太腿・脛を負傷。 | 40 | 11 | 170101 | 100 ～ 299 |
| 91 | 2015 | 1 | 12～ 13 | 定置網の箱網の入替作業中、意識を失い浮いている所を同僚に発見された。 | 59 | 10 | 70201 | 1～ 9 |
| 92 | 2015 | 1 | 14～ 15 | 業務中、キッチンの床が濡れていたため足を滑らせて転倒した際に右手の手首を骨折した。 | 37 | 2 | 140201 | 1～ 9 |
| 93 | 2015 | 1 | 22～ 23 | 公園のトイレで用足しをすませ、棚をとび越えようとした時、ぬかるんだ所を歩き靴が泥だらけですべり、左足が棚に引っかかり頭からころげおちた。 | 56 | 2 | 40201 | 50 ～ 99 |
| 94 | 2014 | 12 | 15～ 16 | 食品製造補助の業務にて休憩中に、作業場入口付近にて濡れた床で足を滑らせ転倒、左肘を骨折した。 | 50 | 2 | 170101 | 50 ～ 99 |
| 95 | 2014 | 12 | 12～ 13 | 現場の洗い場入口の床面に水滴が付着していた為、水切りを行おうとして洗い場保管場所にある水切り道具を取りに行った時、床面で足を滑らせて後ろ向きに転倒、その際体を左手で支えた為に左手首を骨折した。 | 63 | 2 | 10104 | 500 ～ 999 |
| 96 | 2014 | 12 | 15～ 16 | 河川災害復旧工事現場において、工事の状況を工事箇所対岸にて写真撮影していた所、足を滑らせて河川内の既設根固めブロックの隙間に落下してしまった。低体温の状態で搬送された。 | 50 | 10 | 30107 | 50 ～ 99 |
| 97 | 2014 | 11 | 11～ 12 | キッチンにおいて、味噌汁コーナーで作業中、味噌汁を保温機に入れる時に味噌汁をこぼしてしまい、右足の項と左足の踝周辺を火傷した。 | 22 | 11 | 140201 | 10 ～ 29 |
| 98 | 2014 | 11 | 13～ 14 | 病院内の機械浴室の脱衣所にて、患者のオムツを捨てる為にゴミ箱まで歩いていたら、床が濡れていたために転倒してし | 54 | 2 | 130101 | 300 ～ |

| | | | | | | | | |
|-----|------|----|-----------|--|----|----|--------|---------------|
| | | | | まった。 | | | | 499 |
| 99 | 2014 | 11 | 20～ 21 | 他のスタッフが釜の中のたも網の位置を移動させようとしたところ、勢い余って釜の湯がはね、本人の右足くるぶしにかかり火傷した。 | 21 | 11 | 140201 | 10 ～ 29 |
| 100 | 2014 | 11 | 8～9 | 沖にて遊漁中、パラシュートアンカーを下げている時に高波が来て、負荷が大きくかかり腰がガクンと抜ける感じがあった。その後腰痛がひどくなり、遊漁が終わるまで船上で横になっていたが痛みが増した為、帰港後病院へ行き治療を受けた。 | 24 | 19 | 70201 | 1～ 9 |

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各起因物における死傷災害100事例（-2017年）](#)に戻る。